

パイロット事業から得られた加工食品物流における課題

	メーカー	卸売、倉庫	小売
1. 荷待ち時間	<ul style="list-style-type: none"> ・到着順受付が基本ルールとなっている。 ・出庫データが当日午後にならないと出ない。 ・製品の準備遅れにより荷待ちが発生。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多品種商品のピッキングが必要なため、荷出しに時間を要し、待機時間が長時間化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先着受付制のため、早朝に車両が集中し、待機時間が恒常的に発生。
2. 荷役時間	<ul style="list-style-type: none"> ・小ロット多品種発注となっている。 ・積載量の低下との理由で手荷役が行われている。 ・ピッキングが常温品と冷蔵品の区別なく行われるので、ドライバーにて常温品と冷蔵品の積替作業が発生。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パレットの規格が統一されておらず、パレット間の積替作業が発生。 	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗への納品口が急傾斜のため、台車に積み替える等の作業が発生。
3. 事前情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・生産状況の連絡遅れが生じている。 ・出荷時刻が不明確であるため、ドライバーに早めの出勤が求められ拘束時間が長くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製造された商品の出荷前検査が遅延する情報等を予め共有されていない。 	—
4. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・二重検品(メーカーとトラック事業者)となっており作業時間を要する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・順番待ち車両が構内に滞留しており、バースの回転率が悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カゴ車の貸し出しによるカゴ車納品を行っているが、カゴ車が借りられず待機させる場合もあることから、貸出ルールの見直しが必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・発荷主から着荷主までパレットの一貫パレチゼーション化がされていない場合は、パレットの回収作業が生じる。 			